

## 平成 28 年度の主な行事

### 試験場公開デー

8月5日に、第12回目の公開デーを開催しました。524名の方々がご来場されました。イベントでは、牛と触れ合う企画（哺乳・搾乳体験）、バター作り、土を用いた実験などに加え、迷路やぬりえコーナー等、どの企画も大盛況でした。また、バスツアーで搾乳、えさ給与等の牛舎内作業や試験のためのデータ収集と酪農家の仕事との関わりについて紹介し理解を深めていただきました。

今年も「さけます・内水面水産試験場道東支場」と共催で行い、魚の手づかみや、卵が「キャビア」と知られるチョウザメとふれあうコーナーも設置され、子供たちは大喜びでした。

### 第29回酪農フォーラム

平成28年11月16日に第29回酪農フォーラムを開催しました。「ICTの活用で酪農が変わる」というテーマで、動物衛生研究所の吉岡耕治氏から「腔内及び体表温センサを用いた受胎向上技術の開発」、東京理科大学の大和田英人氏から「次世代型ロボットによる視覚・体内から捉える飼養管理高度化システムの開発」という演題でご講演いただきました。ご来場の皆様からお二人の先生に多くの質問がされ、ICTの関心の高さがうかがえました。



試験場公開デー（哺乳体験）



第29回酪農フォーラム 講師の大和田氏



第29回酪農フォーラム 講師の吉岡氏